

令和2年9月

伊東市議会9月定例会

決算大綱質疑要旨

伊東市議会

## 決 算 大 綱 質 疑 順 序

- 1 正 風 ク ラ ブ 宮 崎 雅 薫 君  
(9月8日(火) 午前10時～午前11時30分)
- 2 清 和 会 杉 本 憲 也 君  
(9月8日(火) 午後1時～午後2時)
- 3 自 民 ・ 伊 東 新 時 代 。 大 川 勝 弘 君  
(9月8日(火) 午後2時10分～午後3時10分)
- 4 公 明 党 長 沢 正 君  
(9月9日(水) 午前10時～午前11時)
- 5 日 本 共 産 党 重 岡 秀 子 君  
(9月9日(水) 午前11時10分～午前11時55分)
- 6 会 派 に 所 属 し て い な い 田 久 保 眞 紀 君  
(9月9日(水) 午後1時～午後1時25分)

※ 質疑時間は、進行状況によって変更することがあります。

## 決算大綱質疑要旨

正風クラブ 宮崎雅薫

令和元年度伊東市各会計歳入歳出決算を踏まえ、以下伺う。

1 歳入歳出決算に関し、以下4点伺う。

(1) 歳入決算に関し、以下3点伺う。

ア 一般会計における予算現額や調定額に対する収入率の状況について

イ 一般会計や各特別会計における不納欠損額の状況について

ウ 一般会計や各特別会計における収入未済額の状況及び滞納市税の徴収実績について

(2) 財政状況に関し、以下4点伺う。

ア 財政力指数が年々低下しているが、その理由及び今後の見通しについて

イ 市債残高の推移について

ウ 自主財源（市税・使用料及び手数料・財産収入等）の状況と今後の見通しについて

エ 消費的経費及び投資的経費の状況と今後の見通しについて

(3) ふるさと伊東応援寄附金の申込み状況と本市の考え方について

(4) 財政調整基金繰入金に関し、当初予算7億5,000万円に対し補正予算で5,000万円増額することで、予算現額を8億円としたものの、収入済額が4億円であった理由について伺う。

2 一般会計歳出に関し、以下7点伺う。

(1) 第2款総務費に関し、以下7点伺う。

ア 庁舎維持管理事業における庁舎長寿命化計画の内容と今後の計画推進について伺う。

イ 魅力あるまちづくり事業補助金の概要について伺う。

ウ 東京オリンピック・パラリンピック関係事業の概要と伊東駅前東側広場バス乗降場整備工事の進捗状況について伺う。

エ 地域応急処理事業の概要と処理状況について伺う。

オ 滞在型リフレッシュリゾート地推進事業の概要とその成果について伺う。

カ 地方税共通納税システムの導入目的、内容及び活用状況について伺う。

キ 戸籍住民基本台帳費のうち、13節委託料に118万6,912円、19節負担金補助及び交付金に857万900円の不用額が生じた理由について伺う。

(2) 第3款民生費における生活保護費の扶助費について、6,603万1,667円の不用額が生じた理由及び生活保護の状況について伺う。

(3) 第4款衛生費に関し、以下3点伺う。

ア がん検診等推進事業に関し、事業費の増加要因を伺うとともに、事業の実施状況及び課題について伺う。

イ 小室地区及び対島地区のごみ収集委託事業の実施状況を伺うとともに、事業拡大による効果及び課題並びに今後の展望について伺う。

ウ ふれあい収集事業の内容及び実施状況並びに今後の展望について伺う。

(4) 第6款農林水産業費に関し、以下2点伺う。

ア 荒廃農地再生・集積促進事業の内容及び実施状況並びに事業効果を伺うとともに、今後の展望について伺う。

イ 森林経営管理意向調査の目的及び内容並びに今後の取組について伺う。

(5) 第7款観光商工費に関し、以下5点伺う。

ア 観光施設維持管理事業について、各観光施設やトイレなどを指定管理者や民間事業者に管理委託しているが、どのように施設の現状を把握し、費用対効果について検証をしているか伺う。

イ ジオパーク推進事業の内容を伺うとともに、伊豆半島ジオパーク推進協議会への本市の関わり方について伺う。

ウ シティプロモーション推進事業、デジタルマーケティング事業及びまくら投げプロモーション事業の内容及び実施状況並びに事業効果を伺うとともに、今後の展望について伺う。

エ 2019年9月の台風15号及び10月の台風19号の影響により観光業が大きな打撃を受けたが、その際の緊急経済対策観光プロモーション事業の内容及び事業効果について伺う。

オ 消費税増税に伴い実施されたプレミアム付商品券事業の内容及び事業効果について伺う。

(6) 第8款土木費に関し、以下3点伺う。

ア 空家等対策計画の策定の目的及び内容並びに期待される効果を伺うとともに、課題及び計画の展望について伺う。

イ 道路台帳等デジタル化事業の目的及び内容並びに事業効果を伺うとともに、その課題について伺う。

ウ 立地適正化計画の策定の目的及び内容並びに期待される効果を伺うとともに、課題及び計画の展望について伺う。

(7) 第10款教育費に関し、以下3点伺う。

ア 教育支援事業について、各事業の実施状況及び課題を伺うとともに、賃金に不用額が生じた理由及び支援員等の配置に支障はなかったか伺う。

イ 第2項小学校費第1目学校管理費の備品購入費において、2,355万5,024円の不用額が生じた理由について伺う。

ウ 第6項保健体育費第3目学校給食費の需用費において、969万7,945円の不用額が生じた理由について伺う。

3 下水道事業特別会計に関し、以下2点伺う。

(1) 下水道使用料の債権管理について、どのように時効を管理し、未収金の回収を行ったか伺うとともに、未収金対策の課題について伺う。

(2) スtockマネジメント計画策定事業について、計画の策定目的と内容、期待される効果と課題及び今後の展望について伺う。

4 競輪事業特別会計に関し、以下2点伺う。

(1) 一般会計に1億円を繰り出すとともに、競輪事業基金に3,000万円、競輪施設改善基金に3億3,000万円を積み立てているが、この積み立てに係る考え方及び今後の展望を伺う。

(2) 開催費について、6億3,722万1,668円の不用額が生じた理由について伺う。

## 決算大綱質疑要旨

清和会 杉本憲也

1 第2款総務費に関し、以下3点伺う。

(1) 第3項戸籍住民基本台帳費について、マイナンバーカードを利用した住民票等コンビニ交付の初年度実績をどのように評価し、さらなる利用促進に向けどのような課題があると考えるか伺う。

(2) 移住定住促進現地ナビゲート事業の内容、事業実績及び課題について、どのように評価しているか伺う。

(3) 情報公開請求に関し、請求件数97件の分野別内訳並びに一部公開及び非公開決定の理由の内訳について伺う。

2 第3款民生費のうち、生活困窮者自立支援事業の内容、事業実績及び課題について伺う。

3 第6款農林水産業費第1項農業費に関し、以下2点伺う。

(1) 新規就農者等支援事業及び6次産業化推進事業について、決算額が大きく減少していることから、当該事業実績及び活用に向けた課題をどのように認識しているのか伺う。

(2) 自然農法普及活動事業の内容、事業実績及び効果について伺う。

4 第7款観光商工費に関し、以下2点伺う。

(1) 地域活性化事業による市内経済への波及効果をどのように評価するか伺う。

(2) 観光に関連する事業について、令和元年度の委託事業及び補助事業のメリット・デメリットをどのように分析しているか伺うとともに、委託事業及び補助事業のあり方について今後の方針を伺う。

5 国民健康保険事業特別会計に関し、以下2点伺う。

(1) 被保険者の年代別内訳及び資格取得者のうち、転入者の年代別内訳について伺う。

(2) 出産育児一時金の支給件数が43件にとどまったことについて、どのように分析しているか、また活用に向けどのような課題があるのか伺う。

6 ふるさと伊東応援寄附金に関し、以下3点伺う。

(1) 令和元年度の寄附金の増額要因について、どのように分析しているのか伺う。

(2) ふるさと伊東応援寄附金返礼事業について、令和元年度に多く利用された返礼品及び新規に追加された返礼品を伺うとともに、市内経済への波及効果について、どのように評価しているのか伺う。

(3) ふるさと伊東応援寄附金及び同返礼事業の実績について、今後の課題及び見通しを伺う。

7 本市職員の人事・労務管理に関し、以下4点伺う。

(1) 本市職員の障がい者雇用の状況について伺う。

(2) 教育委員会事務局職員が平成30年度に2人、令和元年度に3人減員し、この2年で5人減員しているが、その理由について伺う。

(3) 退職者について、令和元年度は平成30年度より6人多い30人が退職したが、そのうち、定年によらない自己都合退職者の割合を伺うとともに、自己都合退職を防止するためにどのような対策を行ったのか伺う。

(4) 全体的に時間外勤務手当が増加していると思受けられるが、その要因と人員の適正配置を含めた今後の見通しについて伺う。

## 決 算 大 綱 質 疑 要 旨

自民・伊東新時代。 大 川 勝 弘

- 1 令和元年度一般会計歳入決算額約278億円は、対前年度比で約6億2,500万円の増となっており、近年では最大規模の決算額となっているが、増額の要因をどのように分析しているか伺う。
  
- 2 令和元年度末財政調整基金残高は、市政報告書によると35億9,064万円となっているが、災害が大規模化している近年の状況を踏まえ、基金の適正規模に関する見解を伺う。
  
- 3 令和元年度一般会計決算における以下の事業について、その進捗状況、成果及び見通しを伺う。
  - (1) 第2款総務費
    - ア ふるさと伊東応援寄附金返礼事業
  
    - イ 東京オリンピック・パラリンピック関係事業
  
  - (2) 第3款民生費における子育て支援事業
  
  - (3) 第4款衛生費
    - ア 地域少子化対策強化事業
  
    - イ ふれあい収集事業
  
  - (4) 第6款農林水産業費における農業基盤整備事業

(5) 第7款観光商工費

- ア JR伊東駅前観光トイレ整備事業
- イ 伊東温泉HIKARIにぎわい演出事業
- ウ 静岡デスティネーションキャンペーン強化事業
- エ 伊東市デジタルマーケティング事業
- オ まちなかにぎわい創出事業

(6) 第8款土木費

- ア 河川改良事業
- イ 景観形成基本計画等改訂業務
- ウ 伊東駅周辺地区整備事業

(7) 第9款消防費における災害対策費

(8) 第10款教育費

- ア 放課後児童育成事業
- イ 小学校電子黒板等整備事業
- ウ 小・中学校空調設備設置工事事業

## 決算大綱質疑要旨

公明党 長 沢 正

1 市長公約に掲げた「未来を拓く取組」の3本柱に関し、平成31年度市長施政方針に基づき、その成果及び評価について、以下3点伺う。

(1) 「みんながつくる伊東市」に関し、以下3点伺う。

ア 地域タウンミーティング、未来ビジョン会議及び市長への手紙事業について

イ 高齢者の生活圏の拡大及び福祉の増進について

ウ 市内滞在時間を増やし、本市での消費を増やす取組として、来遊客に連泊していただくための仕組みの構築について

(2) 「みんなが楽しい伊東市」に関し、以下4点伺う。

ア 静岡デスティネーションキャンペーンにおける取組について

イ 伊東駅周辺整備の取組について

ウ 生涯スポーツのまち伊東を目指す取組について

エ 図書館及び文化ホール建設の取組について

(3) 「みんなが暮らす伊東市」に関し、以下3点伺う。

ア 子育てのしやすいまちへの取組について

イ 安全・安心なまちへの取組について

ウ 移住定住促進の取組について

2 介護予防事業及び認知症対策に係る事業の取組状況及び成果について伺う。

3 競輪事業特別会計に関し、令和元年度収支決算が黒字となった要因を伺うとともに、新型コロナウイルス感染症による影響を伺う。

## 決 算 大 綱 質 疑 要 旨

日本共産党 重 岡 秀 子

- 1 移住定住促進事業において、新たな取組として移住定住促進現地ナビゲート事業が実施されたが、その成果と今後の課題について伺う。
  
- 2 観光政策の発展という観点から、以下3点伺う。
  - (1) 3年間の継続事業である伊東市観光プロモーション事業の進捗状況を伺う。
  
  - (2) 健康保養地づくり事業のうち、滞在型リフレッシュリゾート地推進事業について、その取組状況及び今後の展開を伺う。
  
  - (3) 中心市街地の活性化を目的とし、特に夜の街歩きを促すために取り組まれた「伊東温泉竹あかり～イルミロマン・ジャパネスク～」について、実施状況及び今後の見通しを伺う。
  
- 3 一般会計から病院事業会計への繰出金4億300万円の内訳を伺う。
  
- 4 コロナ禍の学校休業を受け、今年は夏休み期間を短縮し、気温が高い中での授業実施となったものの、昨年度に実施した小・中学校の空調設備設置工事により、子供たちの学習環境の向上を図ることができたと考えるが、事業の取組に至るまでの経緯及び今後の課題について伺う。

## 決 算 大 綱 質 疑 要 旨

田久保 眞 紀

令和元年度一般会計決算における観光商工費に関し、以下の事業により得られた成果及びその評価を伺う。

1 YUKATAにぎわい演出事業

2 伊東市まくら投げプロモーション事業

3 伊東市デジタルマーケティング事業